

第二次佐賀市教育基本計画

(1) 前期実施計画の重点事業等総括

(2) 後期実施計画重点事業

社会教育課・青少年課関係

(1) 前期計画の重点事業等総括

施策2 生涯学習の推進	①公民館等の整備事業
	②公民館が果たすべき役割・機能を充実するための取り組み施策
5 家庭・地域・企業等の教育力の向上	③子どもへのまなざし運動(周知・啓発・具体的取り組み)
	④地域元気アップ事業

※重点事業ではないが、後期計画に計上していない計画

施策2 生涯学習の推進 ⑤地域による公民館管理・運営事業

①公民館等の整備事業

●実績

年度	公民館等	業務内容	進捗
平成23年度	○南川副公民館 ○嘉瀬公民館	○建設、備品購入 ○設計、用地購入、造成設計・工事	○完了 ○完了
平成24年度	○嘉瀬公民館 ○春日コミセン ○神野公民館 ○春日北コミセン	○建設、備品購入 ○備品購入 ○設計、用地購入 ○用地購入、造成設計・工事	○完了 ○調理研修室若干の遅れ ○完了 ○造成工事は若干の遅れ

●25年度に向けた課題と改善点

課題	設計、工事、利用開始などの工程管理をしっかり行う。
改善点	整備における事務調整の漏れをなくすために公民館整備チェックリストを作成し進捗管理を行う。

② 公民館が果たすべき役割・機能を充実するための取り組み

●実績

年度	業務内容	進捗
平成24年度	公民館指針の策定	完了
	公民館の事業や運営にかかる評価制度の構築	運営評価については完了 事業評価については、若干の遅れ

●25年度に向けた課題と改善点

課題	将来的には、第三者評価導入も必要と考える。第三者評価の導入時期及び評価者の選定を含め検討する。
改善点	事業評価については、年度中の事業終了後に評価項目が適当であるかどうか検証し、必要に応じて改善する。

③子どもへのまなざし運動 (周知・啓発・具体的取り組み)

●実績

年度	業務内容	進捗
平成24年度	①広める事業 ②紹介する事業 ③ほめる事業	①説明会、研修会の実施 参加企業703社 ②市報さが(4回)による情報発信 ③第3回まなざしキラリ賞の表彰
	推進委員会・推進大会の開催	推進委員会全体会6月、4分科会8月、合同分科会1月、推進大会2月の開催

●25年度に向けた課題と改善点

課題	子どもたちを中心とし、大人たち(地域の諸団体、学校等、家庭、企業等)がつながる取り組みを展開していくことが必要。
改善点	行事、イベントを企画するそれぞれの場のリーダー(役員)に積極的に働きかける。役員対象の説明会、研修会の実施。

④地域元気アップ事業

●実績

年度	業務内容	進捗
平成23年度	○採択団体での実践(8団体) ○研修会の開催(3回) ○市報掲載(各団体1回)	予定どおり
平成24年度	○採択団体での実践(8団体) ○研修会の開催(3回) ○市報掲載(各団体1回)	予定どおり

●25年度に向けた課題と改善点

課題	事業の継続性と発展性
改善	コミュニティ施策の「子どもの育み部会」の役割と重複する部分があるため、コミュニティ施策の動向によっては事業の大幅な見直しを行う。

⑤地域による公民館管理・運営事業

●平成23年度成果と課題

成果	<ul style="list-style-type: none">○地域独自の取り組みが増えた○講座、行事への参加者数が増加した○経費が縮減された○職員の専門性が向上した○広報が活発化した
課題	<ul style="list-style-type: none">○公民館の職員人事・組織管理○防災や福祉機能等の地域課題への対応○地域コミュニティ施策の推進

●平成24年度



上記課題を解決するために

平成24年度から市直営による公民館運営

⑤地域による公民館管理・運営事業



市直営による公民館管理・運営事業

●成果と課題

成果	<ul style="list-style-type: none">○教育委員会との連携が取りやすくなった○公民館主事の人事異動による人的交流が図れるようになった○業務パソコンのデータベース化により、情報共有がしやすくなった○主事のグループによる課題研究をとおして、行政課題や住民サービスの向上等に係る様々なテーマについて積極的に取り組み、一定の成果が得られた
課題	<ul style="list-style-type: none">○地域コミュニティ施策の推進○防災や福祉機能等の地域課題への対応○公民館事業への地域住民意見の反映

(2) 後期実施計画重点事業

<p>施策2 生涯学習の推進</p>	<p>①公民館等の整備事業 ②「公民館の指針」を活用した公民館事業の充実 ③地域づくりの拠点となる公民館の運営体制の課題解決</p>
<p>5 家庭・地域・企業等の教育力の向上</p>	<p>④子どもへのまなざし運動(周知・啓発・具体的な取り組み) ⑤青少年教育のあり方策定事業</p>

①公民館等の整備事業

○「公民館等施設整備計画」に基づき、社会教育施設を計画的に整備する。

○平成27年度以降の、次期公民館整備計画を策定する。

- ・神野公民館の改築
- ・新栄公民館の改築
- ・春日北コミュニティセンターの整備
- ・松梅コミュニティセンターの整備

平成25年度予算： 476,010 千円

②「公民館の指針」を活用した公民館事業の充実

○公民館が果たすべき4つの役割・機能を高めるためのガイドラインである「公民館の指針」を活用し、事業の充実を図る。

○公民館職員の研修を行い社会教育の充実・発展を図るための力量を高める。

③地域づくりの拠点となる公民館の 運営体制の課題解決

○旧市・旧町村の施設が合併時の状況を引き継いでいるため運営において整合がとれていない点や、平成24年度から直営となった旧市19公民館の役割充実など、運営体制の課題を解決する。

○公民館等における現代的課題の取り組みについて、市担当部署やNPO等の市民活動と一層の連携を図る。

④子どもへのまなざし運動 (周知・啓発・具体的取り組み)

○運動への参画と実践を促す3つの事業

- ・「広める事業」(運動の全市的な周知・啓発)
 - ・「紹介する事業」(それぞれの場で取り組んでいる活動の情報発信)
 - ・「ほめる事業」(優良事例の表彰や発表の場の設定)
-
- ・推進委員会、推進大会の開催

平成25年度予算： 9,618 千円

⑤青少年教育のあり方策定事業

○子ども・若者の状況を把握し、社会教育の視点で、支援を必要としている子ども・若者に対して、効果的な青少年関係事業を実施するために、「青少年あり方検討委員会」を設置し、青少年教育のあり方とその具体的な事業や方策を策定する。

○「青少年教育のあり方検討委員会」

- ・平成25年4月～9月まで毎月1回 計5回開催予定
- ・平成25年度予算： 750 千円